

病院探険



もしものために・・・ 浜松赤十字病院の 地震・防災設備

病院では、地震等の大規模災害の際、地域の中核病院として
診察や救護活動を行うための設備があります。

① 電力の確保

大規模災害に備え、当院では、コ・ジェネレーション設備と既設の自家発電装置の活用により医療行為に必要な電力を確保いたします。自家発電機は72時間継続した稼動が可能です。



4種類のコンセント

当院のコンセントは、供給方法により色分けされています。

白…一般電力(家庭用と同じ)

黒…コ・ジェネレーション設備からの電力

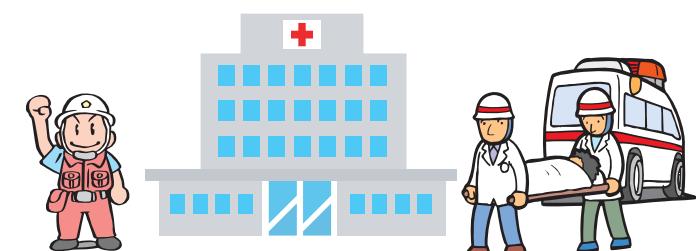
赤…自家発電装置からの電力

緑…自家発電装置からの電力で、一瞬の停電もありません



② 水の確保

生活用水及び浄化水については、地下水浄化システムの導入により供給が可能です。



やさしい 疾患手帳

大腸ポリープ

一般・消化器外科副部長 代永 和秀



Profile プロフィール

- 診療科／外科
- 役職／一般・消化器外科副部長
- 専門分野／消化器外科

一般的にポリープとは、大腸粘膜から発生した隆起性病変のことを呼びます。ポリープは良性のものが多いですが、まれに癌細胞を含んでいるものがあります。良性ポリープには腺腫、過形成性ポリープ、炎症性ポリープなどがあります。すべてのポリープが癌化するわけではありません。

自覚症状はほとんどなく、便潜血反応が陽性となって行った注腸検査(バリウム検査)、大腸内視鏡検査で発見されることが多いです。

治療は内視鏡治療が基本となります。これは、病変部にスネアという金属製の輪をかけて、高周波電流によって焼灼切除をする方法です。直径が2cm以上、半周を超えているものに関しては内視鏡治療が不可能となり、外科治療による切除を検討します。内視鏡治療の合併症として、多くの電流が流れると大腸に穴が開いてしまう穿孔や、腫瘍を焼き切った際に、切った部分から出血を

起こすことがあります。これら合併症頻度は、18,668例の検討では、出血 0.36%、穿孔 0.2%と報告されています。出血した場合、出血している部分を焼いたり、クリップで挟んだりして止血します。腸に穴が開いた場合、手術で治す場合もあります。

内視鏡治療が困難なもの、内視鏡治療後の病理検査結果で悪性のため追加切除が必要となると、手術療法が適応となります。

ポリープができやすい人もいますので、以前にポリープを指摘された方は、定期的に内視鏡検査を受けることをお勧めいたします。

③ パイピングの設置

災害時には、一度に多くの患者さんが治療を求めて来院することが考えられます。当院はより多くの患者さんへの救急処置に対応できるよう、外来待合のフロアーや研修ホール・リハビリ室に酸素吸入等が出来る設備を備えています。



④ 外来待合のイス

災害時には、ベッドなども不足します。当然、組立て式の仮設ベッドも備えていますが、それ以外にも、外来の待合室のイスがベッドになります。



⑤ 免震構造

病院棟の地下には、100本以上の免震装置があります。その装置により、東日本大震災などの地震でも揺れに耐えられるようになっています。



新任医師紹介

高林 瑠美 (たかばやし るみ)

- 所属／循環器内科
- 専門分野／内科 循環器内科 糖尿病指導など
- 認定医・専門医／日本内科学会認定医 麻酔科標榜医
- 趣味／ゆっくりお風呂で読書
- 好きな食べ物／あんこ 乳製品

みなさんの力になれるように頑張ります。

EVENT 情報

第64回 日赤いきいき健康塾

- お申込み方法 下記のいずれかの方法でお申込み下さい。
・電話(8時30分～17時00分(平日))
・はがき、FAXまたはEメール
〔①〒・住所、②氏名、③電話番号(携帯可)を記載して下さい〕
受付後、当院から講義券(はがき)を送付します。
- お問い合わせ・お申込み先
浜松赤十字病院 総務課 社会係
住所：〒434-8533 浜松市浜北区小林1088-1
電話：053-401-1111(代表) FAX：053-401-1190
Eメール：redcross@hamamatsu.jrc.or.jp